

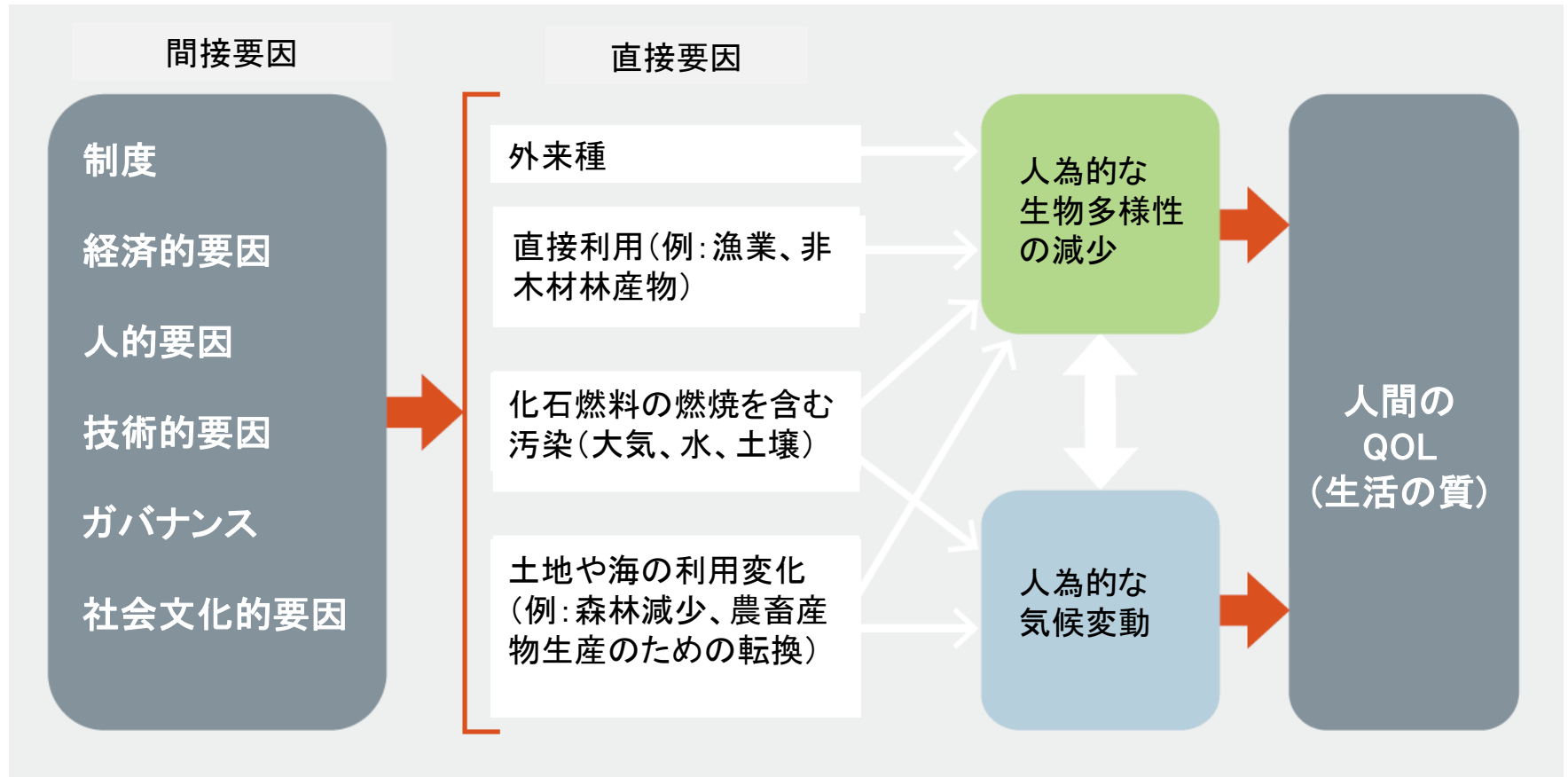
自然を基盤とした解決策(NbS) に関する国際的議論

森田香菜子

森林総合研究所 生物多様性・気候変動研究拠点

2022年2月25日 中央環境審議会・炭素中立型経済社会変革小委員会(第1回)

気候変動と生物多様性の関係



自然を基盤とした解決策 (Nature-based Solutions: NbS)

- NbSは、国際自然保護連合(IUCN)と欧州委員会が定義を発表した比較的新しい概念で、グリーンリカバリーの中でも重要な位置づけ。
- 国連気候変動枠組条約と生物多様性条約でも定着しつつある概念。
- IUCNのNbSの定義
 - 社会課題に効果的かつ順応的に対処し、人間の幸福および生物多様性による恩恵を同時にもたらし、自然の、そして、人為的に改変された**生態系の保護、持続可能な管理、回復**のため行動



幅広いNbSのアプローチ

NbSアプローチの分類	例
生態系回復アプローチ	・ 生態系の回復 ・ 生態工学 ・ 森林ランドスケープ回復
特定の問題の生態系関連アプローチ	・ 生態系ベースの気候変動への適応策 ・ 生態系ベースの気候変動の緩和策 ・ 気候変動への適応サービス ・ 生態系を活用した防災
インフラ関連アプローチ	・ 自然インフラ ・ グリーンインフラ
生態系に基づく管理アプローチ	・ 統合的沿岸管理 ・ 統合的水資源管理
生態系保護アプローチ	・ 保護区管理を含む、地域に基づく保全アプローチ

NbSの気候変動の緩和ポテンシャル

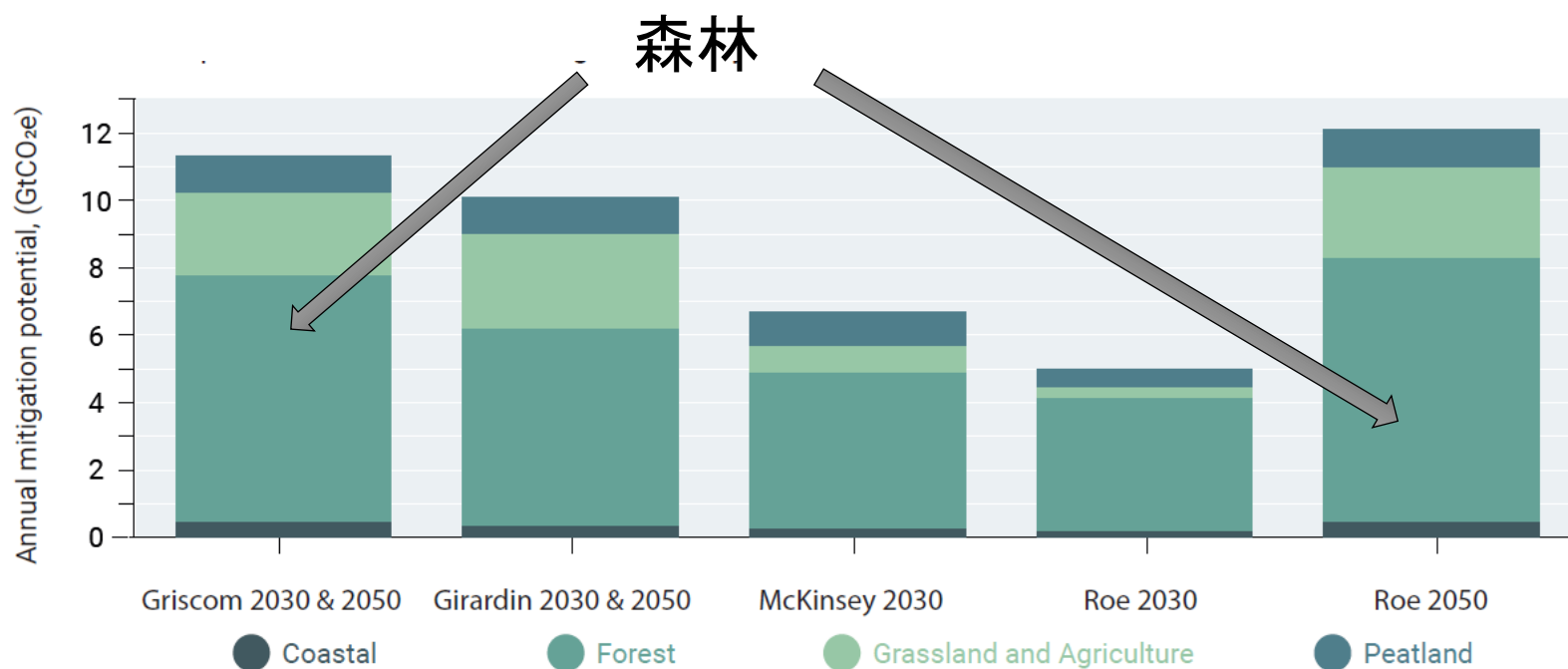


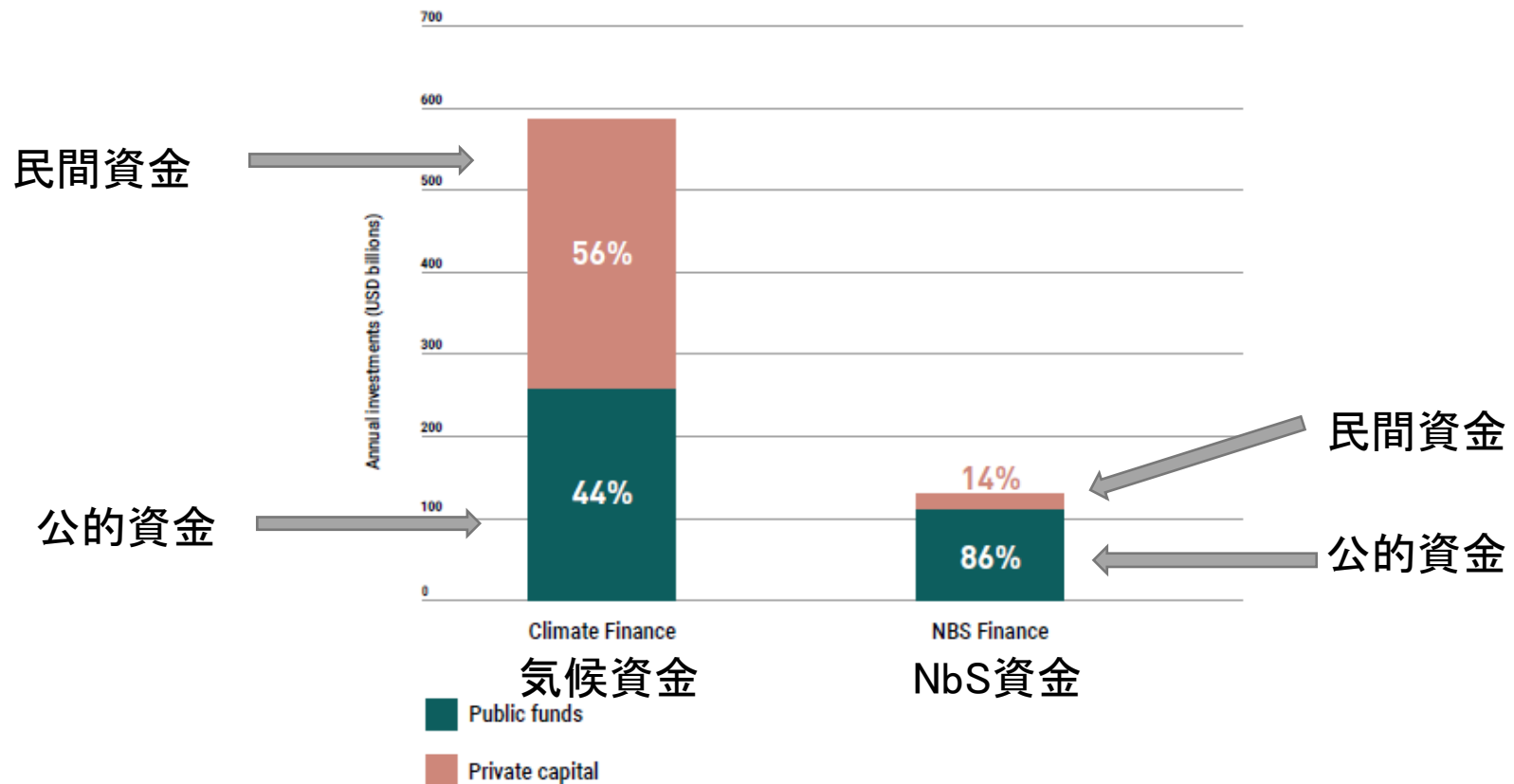
Figure 3: Global mitigation potential is spread across ecosystems, with all studies concluding that actions in forest have the greatest total potential

(Sources: Griscom *et al.* 2017; Girardin *et al.* 2021; McKinsey & Company 2021; Roe *et al.* 2019)

The McKinsey 'forest' figure includes avoided peatland impacts, but not peatland restoration.

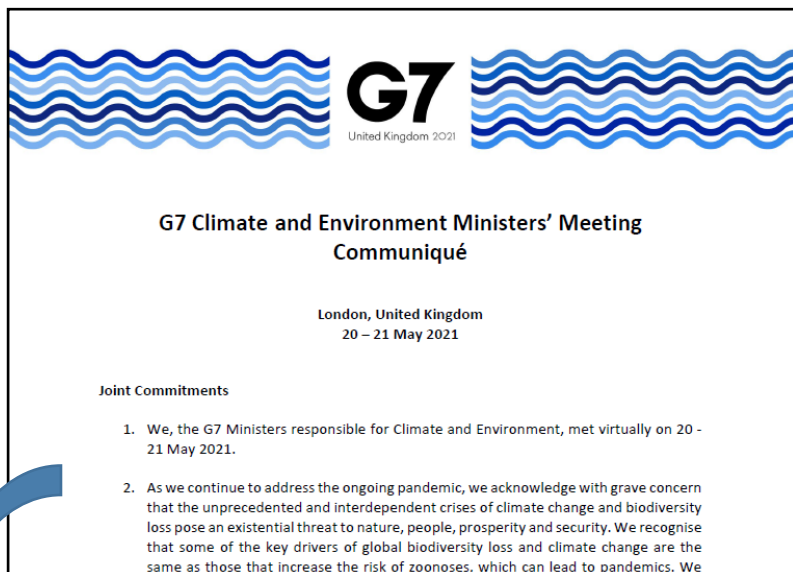
NbSへの資金拡大が課題

Climate finance relative to finance for NbS



Source: Vivid Economics.

NbSに関連した金融・経済関連の議論：G7

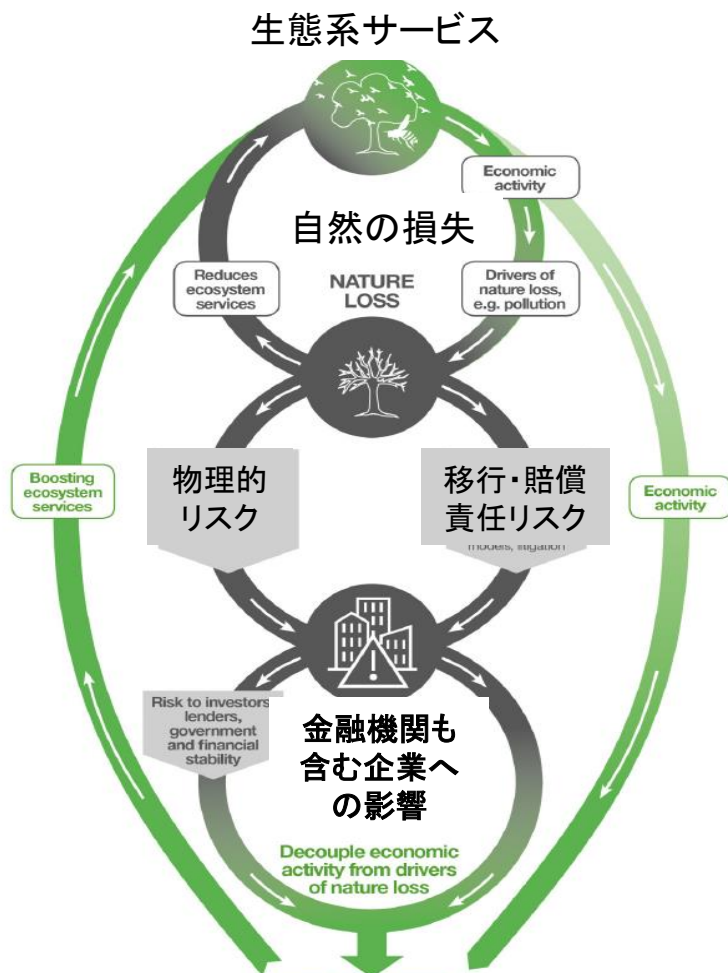


- 我々は、自然を基盤とした解決策を含む気候変動の緩和と適応のための資金量増加のために集中的に取り組む、その有効性、アクセシビリティ、そして可能であれば予測可能性を高めることにコミットし、他の国々が我々の力に参加することを求める。これらの取り組みと並行して、我々は自然や自然を基盤とした解決策に対する資金量の増加に向けて集中して取り組む。...



- 自然に投資し、ネイチャーポジティブな経済を促進すること
- 我々は、全ての資金源からの自然に対する投資を劇的に増加させるために、また、経済的及び財政的な意思決定に当たり、自然について考慮され、自然に関することが主流化されることを確保するために取り組む...
- 財務省及び関係する省庁に対し、経済や財政の計画及び意思決定において自然について説明責任を果たす方法を特定するために、共に取り組むことを指示すること
- ...次の5年間を通して、全ての資金源から自然のための資金を増加させることに集中的に取り組むこと
- ...金融界、産業界及びビジネス界のリーダーと共に取り組むこと

NbSに関連した金融・経済関連の議論： 自然関連の金融リスク他



ネイチャー・ポジティブ経済

